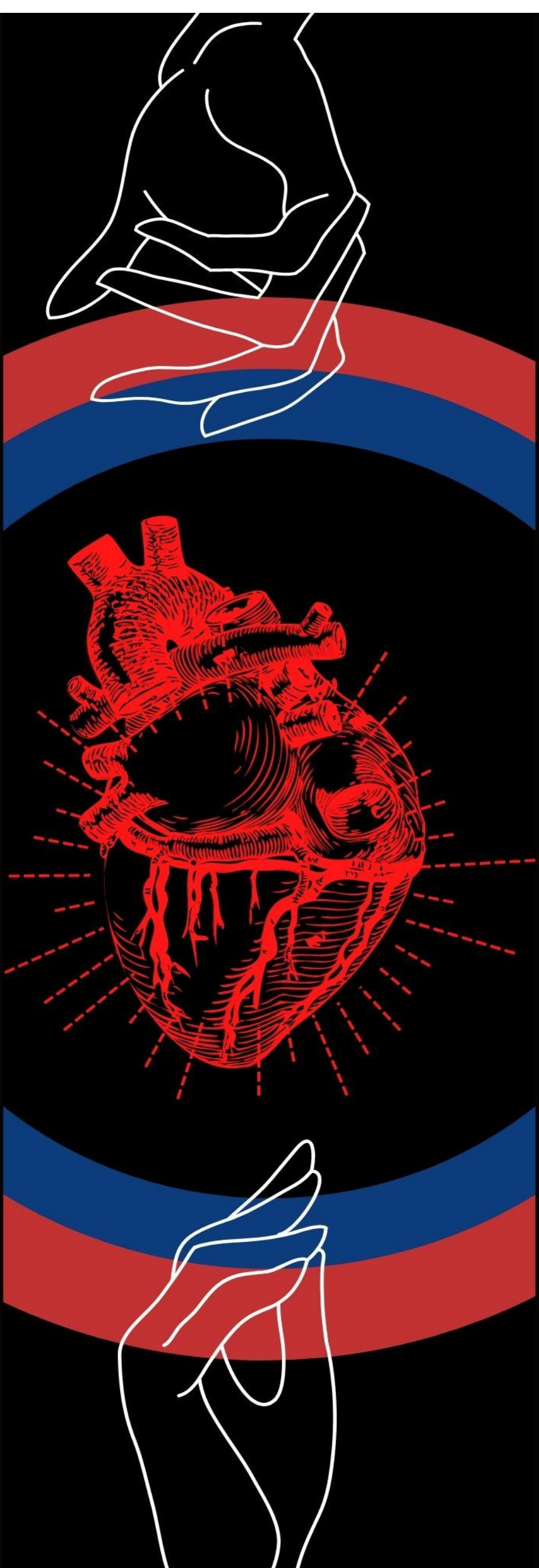


言文・身体・性

——二〇世紀東アジア文学における越境と葛藤——



「二〇世紀東アジア・越境する文学形式と思考の流動」

第六回国際学術ワークショップ

二〇二一年一月二四日(日)午後一時〜五時

オンライン開催 ※要・事前申込

言文・身体・性 —20世紀東アジア文学における越境と葛藤—

2021年1月24日(日)オンライン開催 [13:00 - 17:00]

*事前申込制。申し込みは下記QRコードから *使用言語:日本語

13:00 - 13:10 開会の辞 八百 啓介(地域戦略研究所アジア連携部門長)
・趣旨説明:鳥谷 まゆみ(北九州市立大学)

◇Session I [13:10-14:25] 触れつつ、すれ違うことばと身体

- ◆津守 陽(神戸市外国語大学)
「強がる言葉と傷つく身体——沈従文の性暴力形象を読む」
- ◆呉 世宗(琉球大学)
「海を渡る記憶と遠ざかる身体——金在南「鳳仙花のうた」と
崎山多美「アコウクロウ幻視行」」

ディスカッサント:波瀾 剛(九州大学)

<休憩 14:25 - 14:40>

◇Session II [14:40 - 15:55] ことばと身体インタラクション

- ◆梁 艶(同済大学外国語学院)
「近代中国における催眠術の受容と変容
——陳景韓「催醒術」の創作をめぐる」
- ◆魏 晨(武漢大学文学院)
「青木正見における中国歌謡の翻訳と受容について」

ディスカッサント:裴 亮(武漢大学文学院)

15:55 - 16:55 総合討論

16:55 - 17:00 閉会の辞

*参加はQRコードから。【申し込み先着順】

申込期限:1月20日(水)までにお申し込みください。

☎問い合わせ先:地域戦略研究所 chiikiken@kitakyu-u.ac.jp

企画・司会進行:鳥谷 まゆみ(北九州市立大学)

主催:北九州市立大学地域戦略研究所アジア地域連携部門

協力:文科省科研費基盤研究(C)17K02647(代表:津守 陽)、文科省科研費若手研究(B)18K12311(代表:鳥谷まゆみ)

